

## 第2回景観づくりワークショップ実施について（報告）

第2回は、まちの景観を阻害する要因となっているものを整理し、今後、どのようにすれば良くなるのかについて考えました。

参加者17名と町の職員が加わり3班に分かれ、それぞれ日頃感じている酒々井町の「気になる景観」に関する幅広い意見を出していただきました。

「こうすればもっと良くなる酒々井の景観」をテーマに、まちの気になる場所とその理由も含め、各自ポストイットに記入していただき、町の地図にその場所を落とし込みながら、こうすればもっと良くなるアイデアを出し合い、記入した内容をグループ内で意見交換を行い、その後、グループ内で出された意見をまとめ、各班から発表がありました。

### ■ワークショップの様子

班別の意見交換



参加者による発表



## ◆気になる酒々井の景観

### ●A班

#### 自然景観

- ・高崎川をきれいに ・休耕地の整備 ・荒れている休耕地
- ・廃棄物のヤードの管理が不十分 ・山林の整備
- ・都市マスの計画と自然保護の問題
- ・土砂災害危険箇所40数か所の基本対策がないなか、人命と基盤整備が優先ではないか

#### 歴史景観

- ・旧酒々井宿の街並み整備（電線、看板）

#### 市街地景観

- ・空き家の増加→防災、防犯、景観に悪影響
- ・管理がなされていない空地や空き家、草、樹木など
- ・駐車場の整備の拡大
- ・ゴルフ練習場の夜間の明かりで星が見えない
- ・公園等の樹木の維持管理に理念がない（樹木の伐採等）
- ・総合公園の桜並木の整備拡大 ・まちの木は梅木なのにあまり見られない
- ・JR沿線の風景 ・JR佐倉に向かってトンネルを出たところの荒地
- ・京成酒々井駅の美化 ・道路サイドの大型野立看板（特に交差点）

### ●B班

#### 歴史景観

- ・名所・旧跡の周辺の駐車場の確保

#### 市街地景観

- ・ごみ箱の減少
- ・空き家が多く景観を阻害している
- ・総合運動場の活性化と充実
- ・駐車場の確保（京成酒々井駅、南酒々井駅）
- ・JR酒々井駅前の活性化、駅舎の建物をより美しく
- ・電柱を撤去 ・伊篠の松並木が無くなってきている
- ・国道296号 東酒々井入口交差点から国道51号線までの左側と住宅に面した道路及び右側総合運動公園側の景観を美しく

## ● C 班

### 歴史景観

- ・道標の整備と電線の地中埋設（旧成田街道）

### 市街地景観

- ・ J R 酒々井駅と東口商店街はゴーストタウン化していて近くの住民に不便
- ・空地の活用 ・自動販売機（空缶やごみの散乱）の色
- ・中央台から見えるコンクリート工場の建物の色  
→他の地域では、タンクに絵を書いたりしているので、色を変えるといいのでは
- ・歩道の整備、不連続の解消、成田街道
- ・296号線の佐倉方面から富里方面に向けて歩道がないところがある。歩道ができればウォーキングなどをする人が増えるのでは
- ・飯沼本家はすてきなスポットだが、道路が狭く、急カーブで、夜が怖い
- ・京成側に車で渡る手段が踏切一つしかない
- ・酒々井インターからアウトレットまでのロードサイド
- ・案内サインが少ない
- ・交通標識が道路面に看板が多く出過ぎ（伊籾）
- ・町の花の梅林の整備、水仙を植える
- ・本佐倉から伊籾に至る成田街道の整備（特に松並木の復活）
- ・植栽マスに木を植えてほしい
- ・千葉県の木であるマキが公共地に少ない
- ・歩道にはみ出した生垣
- ・墨入口からファミリーマート方向に歩道がないため、ごみのポイ捨てがみられる
- ・景観を良くすればごみを捨てる人がいなくなる
- ・六所神社の道路の整備をすべき
- ・アウトレットと旧市街地の境目に草木がほしい

### 酒々井町の特色ある景観

- ・富士山と筑波山の両方見える場所がない
- ・各自が感じることだが良し悪しの線（基本線）がむずかしい